

# 刊 行 の こ と ば



川崎市立井田病院の年報第 44 号の発行にあたりご挨拶を申し上げます。

2014 年度は消費税増税と診療報酬改定で幕を開けました。社会保障費の抑制が議論される中、病院経営にとってはますます厳しい時代になってきたと言わざるを得ません。

さて当院においては再編整備計画のⅡ期工事が順調に進み、2015 年 2 月にはⅡ期工事竣工式・内覧会を行いました。今回の工事では救急センター、内視鏡センター、化学療法センター、HCUを含め約 90 床の病床等が新しくなりました。また、2015 年 4 月からの全面開院に先駆け、3 月からは救急センターと化学療法センターで運用を開始しております。これまで通り地域がん診療連携拠点病院としてがんの予防、診断、治療だけでなく緩和医療、在宅医療など切れ目のない医療を提供するとともに、今後は救急の受け入れ体制を強化し、より地域住民のニーズに応えられる医療を提供してまいります。

この年報には 2014 年度の各診療科、各部門の活発な活動状況が記されています。職員一人一人の熱心な取り組みに感謝するとともに、今後も職員全員で病院の機能と質の向上に取り組んでいきたいと思っております。

おわりに、この年報の作成にご尽力いただいた年報委員会ははじめ多くの関係者に深く感謝いたします。

病院長 橋本 光正